

1. 五島市について



市長あいさつ

ふるさと・
五島を守る

昨年は、新型コロナウイルス感染症の流行により、私たちの生活にも大きな影響がありました。東京2020オリンピック・パラリンピック大会の延期、外出やイベントの自粛、学校の休業、事業者への休業要請、そして、全都道府県への緊急事態宣言など、これまで経験したことの無い1年でした。

五島市においては、国内や県内での感染拡大を受け、市民の皆様には不要不急の外出自粛を、全国の皆様には「訪れないやさしさで島をお守りください」とお願いし、水際対策を講じるとともに、イベントの中止等による感染機会の低減、医療・検査体制への支援などを行ってまいりました。また、人や物の移動制限及び国内消費の低迷により落ち込んだ市内経済の回復や家計の負担軽減を図るため、様々な経済支援を実施してまいりました。4月からは、新型コロナウイルス対策の「切り札」と期待されているワクチン接種がスタートします。ワクチンが供給され次第、できるだけ早期に、安心して市民の皆様にご接種していただけるよう体制を整備するとともに、引き続き、市民の皆様のいのちと暮らしを守

五島市市民憲章

わたしたちは、美しい自然と、古代からの歴史に満ちた五島市の市民であることに誇りを持ちます。そして、ふるさとの伝統と文化を愛し、個性豊かな島づくりをめざして、ここに市民憲章を定めます。

- ◎青い海と緑の島の風土を愛し、豊かな自然を大切にしましょう。
- ◎希望と活力に満ち、心身ともに健康な毎日を過ごしましょう。
- ◎一人ひとりが思いやりをもち、共に生きる明るい社会を築きましょう。
- ◎歴史と伝統を学び、創造的で新しい文化を育てましょう。
- ◎人の和の広がるまちをつくり、永遠の平和をめざしましょう。

五島市の歌

燦々と

作詞：川口 早苗
補作詞・作曲：さだまさし

燦々と朝陽浴びて 希望の島よ
古城の跡を偲ぶ歴史の里よ
緑豊かに海は清く
たくましき人 育む島よ
五島よ 夢を遙か 未来に拓け

遣唐使の名残永遠に 文化の里よ
ハマユウの花咲いて香る椿よ
旅人癒し笑顔も集う
豊かな子供 育む島よ
五島よ 愛の歌よ 未来に響け

満天の星のごとく 輝く未来
めぐりゆく季節に英知を継いで
故郷はやさしき里よ
夢多きひと 育む島よ

五島よ 明日の夢よ 未来へ届け
五島よ 明日の夢よ 未来へ届け



り、地域経済を支えるための取組を進めてまいります。

また、これまで取り組んできた人口減対策では、五島市への転入者が転出者を69人上回り、2年連続となる「社会増」を達成しました。雇用の創出やU・I・ターン促進、留学生や実習生などの外国人の転入増が、その主な要因と考えられます。一方、出生者数から死亡者数を差し引いた自然動態は485人の減となりました。今後は結婚や出産を望む人の希望がかなえられるよう、出会い、結婚、出産、子育てを切れ目なく支援し、子供を産み育てやすい環境整備に努めるとともに、健康寿命の延伸のため、特定健診やがん検診、健康体力づくり実践運動や健康教室の充実を図るなど、これまで以上に自然減対策への取組を強化してまいります。

子どもたちに明るい未来を託すために、「結集!!みんなの力で五島を豊かに」のスローガンに「ふるさと・五島を守る」を加え、五島市最大の課題である人口減に挑み、ふるさと・五島の活性化に取り組んでまいります。

五島市長 野口市太郎

沿革

五島市は平成16年8月1日、福江市、南松浦郡富江町・玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が合併(新設合併)して誕生しました。

- 旧福江市 明治22年4月 南松浦郡福江村・奥浦村・崎山村・本山村・大浜村・椀島村・久賀島村が発足
大正8年10月 福江村が町制施行により福江町に
昭和29年4月 福江町、奥浦村、崎山村、本山村、大浜村が合併して福江市制を施行
昭和32年3月 椀島村を編入
昭和32年11月 久賀島村を編入
- 旧富江町 明治22年4月 南松浦郡富江村が発足
大正11年9月 町制施行により富江町に
- 旧玉之浦町 明治22年4月 南松浦郡玉之浦村が発足
昭和8年11月 町制施行により玉之浦町に
- 旧三井楽町 明治22年4月 南松浦郡三井楽村が発足
昭和15年11月 町制施行により三井楽町に
- 旧岐宿町 明治22年4月 南松浦郡岐宿村が発足
昭和16年4月 町制施行により岐宿町に
- 旧奈留町 明治22年4月 南松浦郡奈留島村が発足
昭和32年11月 町制施行により奈留町に

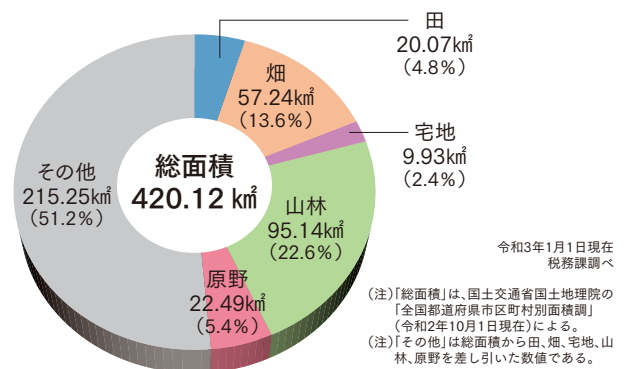
2. しまデータ



①地勢

五島列島は、日本列島が大陸から離れる際にできた湖に、砂や泥がたまった地層が基となり、その後の火山活動や地殻変動により、現在の島々が並ぶ姿となっています。最も大きい福江島の中央部には稲作が盛んな山内盆地があり、海岸線はリアス海岸や溶岩海岸、砂浜海岸など変化に富んでいます。荒波を受けた断崖や白い砂浜、火山活動の痕跡など島全体で美しく貴重な景観が見られます。

②地目別面積



③有人島の人口と面積

島名	人口(人)	面積(km²)
福江島	33,614	326.36
久賀島	292	37.24
椀島	105	8.69
黄島	35	1.39
赤島	13	0.51
蕨小島	13	0.03
黒島	1	1.12
島山島	15	5.5
嵯峨島	107	3.16
奈留島	2,057	23.68
前島	26	0.47
合計	36,278	408.15

国土地理院及び政策企画課調べ

※人口は令和2年12月31日現在(住基人口)

五島市は、11の有人島と52の無人島で構成されます。

④海岸線の長さ

区域	長さ(km)	県全体との割合(%)
長崎県	4,189.7	
五島市	556.8	13.3

平成30年4月1日現在

海岸統計

⑤五島市の主な河川(二級河川)

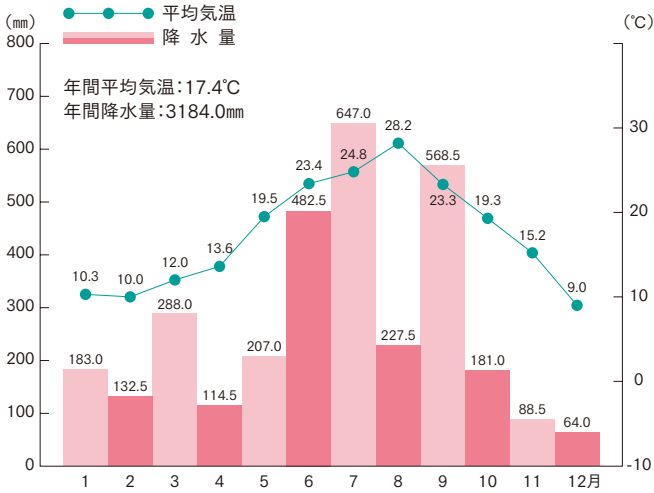
河川名	所在地	流域面積(km²)	実測延長(m)
鱈川	岐宿町	32.41	14,574
一の川	富江町	34.50	15,345
福江川	籠淵町	27.60	8,100

平成31年4月1日現在

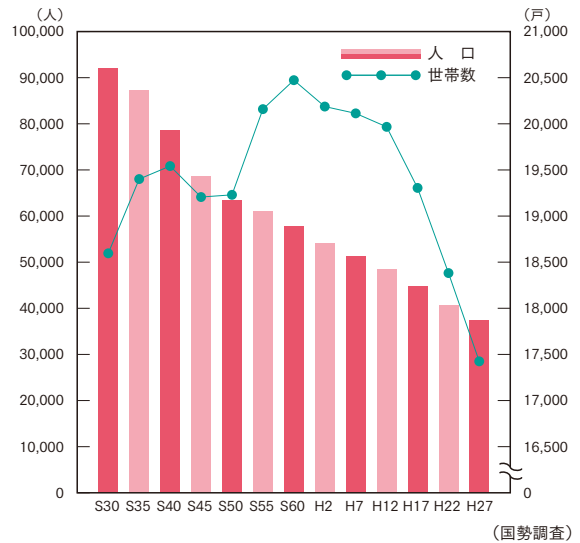
五島振興局調べ

⑥気温と降水量

●令和2年月別平均気温・降水量



⑦人口及び世帯数推移(各年10月1日現在)



⑧住基人口推移(住民基本台帳)

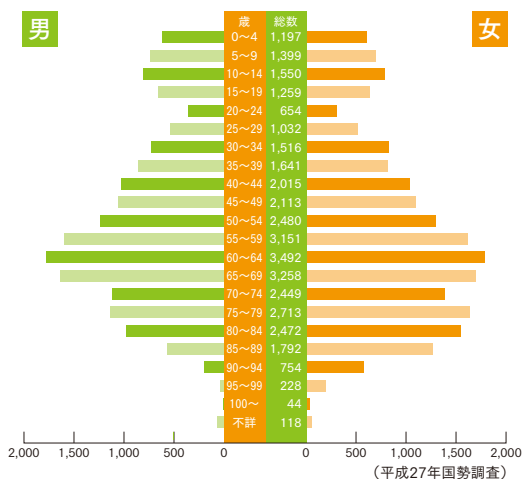
年度	人口計(人)	世帯(戸)
平成20年度	43,163	20,640
平成21年度	42,466	20,620
平成22年度	41,767	20,588
平成23年度	41,079	20,457
平成24年度	40,452	20,375
平成25年度	39,808	20,314
平成26年度	39,117	20,179
平成27年度	38,490	20,088
平成28年度	37,775	19,975
平成29年度	37,131	19,832
平成30年度	36,611	19,715
令和元年度	36,352	19,744

各年年度末現在

⑨人口動態推移

	社会動態			自然動態			合計
	転入	転出	小計	出生	死亡	小計	
平成17年	1,538	2,152	▲614	309	548	▲239	▲853
平成18年	1,478	2,183	▲705	291	615	▲324	▲1,029
平成19年	1,391	2,260	▲869	299	607	▲308	▲1,177
平成20年	1,454	1,887	▲433	271	617	▲346	▲779
平成21年	1,229	1,841	▲612	269	602	▲333	▲945
平成22年	1,278	1,622	▲344	262	652	▲390	▲734
平成23年	1,264	1,547	▲283	270	672	▲402	▲685
平成24年	1,291	1,539	▲248	243	670	▲427	▲675
平成25年	1,191	1,361	▲170	223	664	▲441	▲611
平成26年	1,164	1,527	▲363	250	649	▲399	▲762
平成27年	1,265	1,477	▲212	215	667	▲452	▲664
平成28年	1,115	1,336	▲221	214	653	▲439	▲660
平成29年	1,187	1,322	▲135	190	659	▲469	▲604
平成30年	1,285	1,451	▲166	221	663	▲442	▲608
令和元年度	1,289	1,256	33	196	618	▲422	▲389
令和2年	1,313	1,244	69	189	674	▲485	▲416

⑩5歳毎階級別人口



⑪年齢3区分人口推移(各年10月1日現在)

